

2022年4月1日の個人情報保護法改正を受け、
同意取得可能な対象者の方へは、研究者が直接ご説明し同意を受けて実施しています。

臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

●情報の利用目的及び利用方法

[試験名]

急性骨髄性白血病 寛解導入療法における予後予測因子としての day14 骨髄穿刺検査の有用性

[研究の目的]

初回寛解導入療法開始後 14 日目での病勢評価と血球回復後の治療効果との関連、無病生存率、生存率などとの関連を評価し、14 日目の骨髄検査が有用か否かを明らかにする。

[対象となる方]

2012年1月から2021年12月までに当院にて急性骨髄性白血病と診断され、初回寛解導入療法を受けた患者

[実施期間]

研究機関の長の許可日（2022年6月1日） から 2024年3月31日 まで

●研究に利用する情報の項目

- ・初診時年齢
- ・性別・初診年月日・診断（FAB分類）
- ・診断時骨髄検査（細胞数、芽球割合、G-band検査、白血病キメラマルチスクリーニング）
- ・診断時血液検査（白血球数、芽球割合、LDH）・寛解導入療法の治療レジメン
- ・寛解導入療法 day14 の骨髄検査・骨髄抑制回復後の骨髄検査・治療効果
- ・再発の有無（再発の場合は再発日）・最終転帰と確認日・全生存期間・無増悪生存期間

●利用する者の範囲

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 スタッフ一同

●情報の管理

[研究責任者]

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 倉橋 信悟

[研究機関の長]

豊橋市民病院 院長 浦野 文博

[管理方法]

患者リストの管理 ■院内グループウェア血液・腫瘍内科フォルダ内 □電子カルテ内 □その他（ ）

情報の研究への利用は、本人もしくは代理人の請求によりいつでも拒否することができます。担当医もしくは下記窓口までお申し出ください。ただし、既に公表された研究成果につきましては、削除することが困難な場合があります。

<豊橋市民病院の相談窓口>

豊橋市民病院 臨床研究管理室
(または 血液・腫瘍内科 鈴木祐太郎)
〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西 50 番地
TEL 0532-33-6111 (代表)